

大学・高専機能強化支援事業
(学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援)【支援1】
事業概要

令和5年7月時点

1. 基本情報

選定年度	令和5年度	学校コード	F139210110520
大学名	高知工科大学	設置区分	公立
学校種	大学	都道府県	高知県
大学全体の総収容定員数	2,100名	※令和5年5月1日時点	
学部学科組織構成	システム工学群、理工学群、情報学群、経済・マネジメント学群		

2. 事業概要

次世代 ICTリテラシー、工学基礎に関する十分な素養及び人と社会の仕組みに関する基礎的知見、すなわち、**工学的視点と社会に対する俯瞰的な視野の両方を兼ね備えた文理統合型の教育、研究を展開し**、これを通じて社会に貢献できる人材を養成するため、入学定員60名、収容定員240名からなるデータ&イノベーション学群を令和6年度に開設予定である。AI・データサイエンスに関する基礎から応用に加え、ネットワーク等の情報技術、経済学・心理学等の人と社会の理解に必要な基盤概念から経営・財務等のマネジメントに至る幅広い分野の基盤知識を得るための体系的なカリキュラムを編成することとしている。特に、学習の成果を実システムへ適用する**課題解決型学習**を展開し、具体的な実用化の経験を積ませるとともに、研究においても、理論に留まらず成果を実フィールドへ適用することで具体的な社会システムの構築・改変に貢献することを目指す。

3. 本事業で新たに設置等を行う組織

改組予定年度	令和6年度				
認可申請・届出予定	令和5年度	※既に申請・届出している場合はその年度を記入			
改組内容	学部の新設（当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの）				
設置等組織名	データ&イノベーション学群				
設置等組織の学位分野	工学関係	経済学関係			
当該学部等の所在地	高知県香美市土佐山田町、高知県高知市永国寺町				
入学定員	60名				
収容定員	240名				
入学定員の増加数	60名				
他学部等の入学定員の減少数	0名				

※学部・学科を新設する計画である場合は、当該学部等の所在地欄は予定所在地を記入。

※入学定員には編入学定員を含む。

基本情報

改組予定年度：令和6年度
 改組内容：学部の新設（当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの）
 設置等組織名：データ&イノベーション学群
 入学定員：【R6新設】60名
 所在地：高知県香美市土佐山田町、高知県高知市永国寺町

特筆すべき内容と評価された点

- 学外者も利用できる新棟の建設及び全体の約半数の教員が協同で教育研究活動を実施する体制を整備する点
- 女子学生に限定した学校推薦型選抜や女性エンジニア育成支援センターによる取組など、女子学生の確保についての取組

新設や改組の特徴・コンセプト：理系の大学として1997年に開学した本学は、いち早く文系の教育研究環境を整備し幅広い人材の育成を行ってきた。今回さらに、「理系と文系の統合」を推し進めるために、工学的視点と社会への俯瞰的視野を兼ね備え、価値創造・ソリューション創出を行える人材の育成を目指す学群を新設する。

具体的な人材ニーズ・学生確保の見通し

新学群の設置構想に関して高知県主導で高知工科大学新学群検討会を7回開催し、県の産業界が求める人材像等のニーズ等を把握した上で設置構想を固めた。また本学の関連学群（情報学群、経済・マネジメント学群）の志願倍率は5倍弱で推移していることから学生確保の見通しはある。

特定成長分野の人材を育成するための戦略・学修目標の具体化・体系的な教育カリキュラムの編成（下図参照）

AI・データサイエンスを含む工学的視点と社会に対する俯瞰的な視野を武器に、既存システムやビジネスモデルにイノベーションをもたらし、次世代技術に基づいた社会を先導する人材を育成する。このため、AI・データサイエンスに関する基礎から応用に加え、ネットワーク等の情報技術、経済学・心理学等の人と社会の理解に必要な基盤概念から経営・財務等のマネジメントに至る幅広い分野の基盤知識を得るための体系的な教育プログラムを提供する。

適切な管理・教育体制や教育研究環境の整備・実務経験のある教員等による授業科目の配置・多角的な外部資金獲得（下図参照）

県内の諸課題解決や地域イノベーション創出の一助を担う使命を果たすため、様々な学外者が活用できる新棟を建設する計画である。また、IT企業代表取締役、製造業DX開発責任者、大手広告代理店DX部門部長等、デジタルイノベーションにおいて実績を有する実務家教員を任用し、ビジネス最前線で得られた知見を体系的に教授する。更に、課題解決型教育を通じて連携する企業に対して、専門分野の教員が伴走型支援をすることにより、受託研究費や寄付金を得ることを計画している。

**学修に必要な資質・能力等を評価する入学者選抜
・多様な入学者の確保に向けた取組**

データサイエンス等の成長分野における女性人材増強を目指し、令和5年度に新たに「女性エンジニア育成支援センター」を立ち上げ女子学生支援の取組を進めており、一般選抜に加えて、総合型選抜や女子学生に限定した学校推薦型選抜により半分近くの学生を確保する。

